

令和6年度 山手中学校 学校教育目標

1. 校訓 たくましく、 ゆたかに

2. 学校教育目標 「豊かな心を育て たしかな学力 たくましい体力を身につける」

～ 一人ひとりを大事に 人間性豊かな生徒の育成 ～

(1) 目指す「学校像」

- ・安心、安全で生徒一人ひとりが活躍する学校。
- ・豊かな心、たしかな学力と健やかな体を育成する学校。
- ・地域と共に歩み、保護者や地域の方から信頼される学校。

(2) 目指す「生徒像」

- ・夢に向かって全力で挑戦する生徒。
- ・社会的自立に必要な資質・能力・態度を持つ生徒。
- ・感動と感謝の心を持ち豊かに生きる生徒。

(3) 目指す「授業像」

- ・本時の指導目標がはっきり示されている授業。
- ・学習内容や活動の見通しが明確でわかりやすい授業。
- ・一人ひとりの生徒への支援が適切であり、生徒が達成感を得られる授業。
- ・生徒の学ぶ意欲を高める授業。

(4) 求める「教職員像」

- ・教育者としての自覚と使命感、生徒に対する深い愛情を持つ教職員。
- ・教科に関する優れた専門性と指導力を持ち、生徒や保護者、地域から信頼される教職員。
- ・デジタル技術を活用して指導の充実や業務の改善をおこなう教職員。

3. 学校経営の重点

(1) 基本方針

- ・生徒が主体的に自ら考え判断し行動できる教育活動を、授業や学校行事の中に設定する。
- ・自らの力で問題を解決して未来を切り開き、社会的自立ができる生徒を育てる。
- ・教育環境の整備と充実に努め、生徒や保護者、地域の信頼に応える学校づくり。

(2) 本年度の重点的取り組み

①豊かな人間性や社会性の育成に努める。

- ・ 自己の役割や責任を自覚して、将来の社会人として必要な社会性を身につける。
- ・ 豊かな心を育むため体験活動や道德活動の充実に努める。

②たしかな学力の育成に努める。

- ・ 基礎や基本を大切にし、主体的・対話的で深い学びの実現に努める。
- ・ 各教科の学習の見通しを持ち、生徒が主体的に学習に取り組めるように努める。

③健やかな体力の育成に努める。

- ・ 教育活動全体において、心身の健康を保持するための資質と能力の育成に努める。
- ・ 食育を通じて生涯にわたり、健康のための望ましい食生活を実現するように努める。

④生徒指導の充実に努める。

- ・ 生徒理解を深め、相談できる体制の充実に努める。
- ・ 不登校生の指導は十分な配慮を行い、別室の利用や関係諸機関との連携など、不登校生徒および保護者への支援の充実に努める。
- ・ 教職員全員がいじめや暴力行為は絶対に許さないという共通認識を持ち、未然防止に努める。

⑤教職員の資質向上を図る。

- ・ 自律的に学ぶ姿勢を持ち、時代の変化に応じて求められる資質能力を高めていく力や、情報を適切に収集・選択し活用する能力や様々な知識を活用する力の向上に努める。
- ・ 学校内外の美化に努め、整備された環境づくりを推進する。
- ・ ワークライフバランスの視点を持ち、超過勤務時間を60h/月以下を目標とする。

⑥生徒や家庭、地域に信頼される学校づくりに努める。

- ・ チーム山手として教職員が互いに理解しあい、協働することで組織力の向上に努める。
- ・ 地域との積極的な交流をおこない、地域の信頼に応えるように努める。
- ・ ホームページや学校だよりなどで積極的な発信をおこない、開かれた学校づくりに努める。